



犬猫パートナー通信は、パートナー登録事業所から飼い主の皆様へ、県内譲渡の日程、ペットを飼う上で知っておいてほしいことなどをお届けする情報紙です。

犬猫の譲渡を受けるには

県内では以下の行政施設で犬猫の譲渡を行っています。譲渡をご希望の場合、まずは各施設のホームページをご確認ください。施設ごとに、譲渡を受ける要件や守るべき項目が決められています。

地域の模範的な飼い主になってくれる人にもらわれないや〜



群馬県動物愛護センター



※ご不明な点がございましたら、直接センターへお問合せください。
☎0270-75-1718

前橋市動物愛護管理センター



4月28日に新たに開所しました!!

高崎市動物愛護センター



夏に向けて注意したいこと

お出かけ編

夏だ! サマーだ!
お出かけだ〜!



安全に移動しよう



ペットを車に乗せる時は、クレートやキャリーバッグ、ペット用シートベルトなどを正しく活用しましょう。

こまめに休憩しよう



ペットのストレスを軽減するため、長時間の移動は避け、1時間に1回程度は休憩しましょう。

短時間でも車内に放置しない

少しの時間でも、絶対にペットの放置はやめましょう。特に夏場の車内は、短時間でも熱中症の危険があります!

おうちに帰ったらダニチェック

近年、マダニが媒介するSFTSという感染症が問題となっています。特に草むらなどを歩いた後は、ペットの皮膚にダニが付いていないか確認しましょう。

もし、ダニに噛まれていたら、動物病院を受診しましょう。無理に取ろうとしてはいけません。

<このなかにダニがあと3匹います。見つけられるかな?>



その他の注意点は、「愛犬とお出かけノート」をチェックしてみてください。

ダウンロードはこちら→



「愛犬とお出かけノート」についてのお問い合わせは、県観光リトリート推進課へ。

おうち編



涼しいところで
のんびりもいいね〜

適温湿度の室内で過ごそう

熱中症は命に関わることもあるため、人もペットも適温湿度に管理された室内で過ごしましょう。
(犬猫の適温湿度は、室温22~25℃、湿度50~60%)



飲み水を確保しよう

常時、ペットが自由に水を飲めるようにしましょう。

散歩の時間を調節しよう

熱くなった地面は、肉球の火傷や熱中症のリスクがあります。日中の散歩は避け、なるべく朝や夕方にしましょう。

夏がく〜れば思い出せ〜♪
昼間はダメ! 暑い外〜



もしもペットが熱中症になってしまったら

以下の初期症状が見られたら、応急処置をした後、動物病院を受診しましょう。

初期症状の例

- ・ハアハアと呼吸が荒い
- ・発熱
- ・よだれが多い など

応急処置のポイント

- ・日陰や涼しい場所に移動する
- ・水をかけたり、濡らしたタオルで包む

氷水はNG

詳しくは、群馬県ホームページをご覧ください!

ぐんま犬猫パートナーシップ制度

検索

問合せ先:

食品・生活衛生課
027-226-2442

